

東京都再生のための行動計画(第二期)プロジェクトの令和3年度フォローアップ

【資料1-1 海域】

種別 分類	No	プロジェクト名	プロジェクトの概要	第1期(令和3年度)の進捗状況 (※計画年度)	プロジェクトの実施状況						プロジェクトの目標	担当事業	
					1 令和2年度の実施状況			2 令和3年度の実施状況 (令和3年4月～令和4年1月実施済)					3 令和4年度の実施予定
					場所	実施状況	備考	場所	実施状況	備考			
海域	14	自然エネルギー等の活用検討	風力や波力等の再生可能エネルギー、また海流等のバイオマスエネルギー等の活用検討を行う。	風力等自然エネルギーの導入及び利活用について検討を実施(平成23年度)	—	令和2年12月に策定された「洋上風力産業ビジョン(第一次)」において、洋上風力発電設備については、電気事業法、港湾法、船舶安全法に基づき審査が必要であること、審査書類の共通化を行うことにより、審査の効率化と事業者の負担軽減を図るとしている。	—	洋上風力発電設備について、電気事業法、港湾法、船舶安全法に基づく審査が必要であること、審査書類の共通化を行うことにより、審査の効率化と事業者の負担軽減を図った。	—	引き続き、洋上風力発電の導入促進に向け、電気事業法、港湾法、船舶安全法に基づき審査手続きの合理化による事業者の負担軽減のため、経済産業省と連携した検討を実施中。	—	国土交通省港湾局	
	15	漁業・漁場を取り巻く環境整備の検討	東京都の江戸前のお魚が豊富に存在するための環境整備を検討する。	(第2期計画から記載)	三番瀬、豊洲干潟、富津干潟	漁業者が実施する干潟の保全に係る活動(豊砂、有害生物の駆除、アサリ稚貝の保護など)を実施中。	—	三番瀬、豊洲干潟、富津干潟	漁業者が実施する干潟の保全に係る活動(豊砂、有害生物の駆除、アサリ稚貝の保護など)を実施中。	—	引き続き、漁業者が実施する干潟の保全に係る活動(豊砂、有害生物の駆除、アサリ稚貝の保護など)を支援する。	—	千葉県環境生活部(千葉県農林水産部)
	16	環境教育・体験活動等の推進	東京都の自然環境を活かした環境教育・体験活動等を行う。	(第2期計画から記載)	東京都	東京都各地において、マリリンジャー普及等を行うため、マリリンジャー普及推進委員会(以下「委員会」)を構成するUWA協議会の参加団体によるポット・ヨットの体験乗船会や安全に楽しむための普及活動等のイベントを開催、出張した。(計12件)	—	東京都	東京都各地において、マリリンジャー普及等を行うため、マリリンジャー普及推進委員会(以下「委員会」)を構成するUWA協議会の参加団体によるポット・ヨットの体験乗船会や安全に楽しむための普及活動等を実施した。(計3件)(※仮入力)	—	引き続き取組を継続する。	達成量	国土交通省海事局
					1横須賀港 2横浜港(大さん橋)	コロナ感染防止対策のため中止	—	1横須賀港 2横浜港(大さん橋)	2横浜港(公財) 日本約協賛会と協力の下、横浜市内の小学校に対して環境学習を行った。	—	引き続き取組を継続する。		
					横浜港京浜地区	干潟・埋め立て環境実証施設「潮影の渚」を活用し、地元小学校及び近隣の児童を対象として、「港と環境の学習会」を実施。	—	横浜港京浜地区	干潟・埋め立て環境実証施設「潮影の渚」を活用し、地元小学校及び近隣の児童を対象として、「港と環境の学習会」を実施。	—	引き続き取組を継続する。		
					東京都 ・お台場海浜公園	お台場海浜公園では、地元の小学校を対象に、のりづくり体験学習イベントを、小学校PTA、NPO、地元区と協働して3回開催	—	東京都 ・お台場海浜公園	お台場海浜公園では、地元の小学校を対象に、のりづくり体験学習イベントを、小学校PTA、NPO、地元区と協働して3回開催	—	実施予定		
					船橋市	新型コロナウイルスの影響により干潟の環境教育や漁業体験を中止。	—	船橋市	漁業者等の活動組織が、千葉県内外の住民、地域の小学校の教員及び児童を対象に干潟の環境教育や漁業体験を実施した。実施回数 4回、受講者数 301名	—	引き続き、新型コロナウイルスの状況を踏まえ、漁業者が実施する干潟の環境教育や漁業体験を支援する。		
					千葉県	千葉県立中央博物館による東京都での海鳥の観察会、海岸での観鳥観察会を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となった。	—	実施なし	—	—	—		
					千葉県	魅力ある千葉県産水産物を紹介するため「水産物産所マップ」や漁獲量及パンフレット「千葉のさかな」を配布。	—	千葉県	魅力ある千葉県産水産物を紹介するため「水産物産所マップ」や漁獲量及パンフレット「千葉のさかな」、東茨城で漁獲されるロブスターズギキ等をめく「ちばのおさかなレシポカード」を配布した。	—	引き続き、魅力ある千葉県産水産物を紹介するため各種パンフレットを配布するなど、千葉県産水産物のPRを行う。		
					川崎港	川崎港において、次のイベントを実施している。各種団体等による夏休み川崎港見学会(毎2回)、外灘見学会(年1回)、夏休み海浜環境教室(年1回)、川崎みなと祭り(R1台風の影響で中止)、R2新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止)	—	川崎港	川崎港において、次のイベントを実施している。各種団体等による川崎港見学会(年3回)、現役船員とのかぐら(年1回)、川崎みなと祭り(メインイベントは中止となったが、個別イベントとして親子釣り教室、海洋環境教室などを開催した)	—	引き続き取組を継続する。		
横浜買港	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からZOOMを利用したオンラインイベントを8月8日に開催し、オンラインポットクルージング体験等を実施。また、当日の様子などを市公式YouTubeチャンネルへ投稿。参加者数:72組126名 市公式YouTube視聴者数:1,852人(令和2年12月11日時点)	—	横浜買港	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、全4回実施予定のうち3回を実施。5月23日、ポットクルージングや環境、水辺の安全に関するワークショップをzoomを利用したオンラインイベントで実施。親子の参加者が1組115人。また、当日実施した内容をYouTubeでアーカイブ配信している。11月14日、海辺つり公園で親子対象の釣り大会を実施。同時に釣りマナーや水辺の安全教室を開催した。参加者19組83名。	—	引き続き実施する。							